

近年、インターンシップの量的拡大に伴い、質的な充実が求められています。インターンシップが効果をあげ、有意義なものとなるためにはどうしたらよいか――

今号では、春季号に続き再びインターンシップを取り上げ、参加した学生をはじめ様々な立場の方々の体験談や報告、意見や論考などを集め、その効果と意義を探ります。

社団法人雇用問題研究会は、平成19年度、20年度厚生労働省委託「インターンシップ受入企業開拓事業」を受託しており、インターンシップ推進支援事務局を当会内に設置して事業を行っております。

CONTENTS

特集
インターンシップの効果と意義

巻頭言 インターンシップによるキャリア形成支援 ―関西大学の場合― 3

関西大学社会学部教授・キャリアデザイン担当主事 川崎友嗣

文部科学省 高等教育におけるインターンシップの推進支援 6

文部科学省高等教育局専門教育課

座談会 インターンシップをより効果的なものにするために 8

明海大学 4年 汐澤知子さん
宇都宮大学 3年 早乙女舞さん
獨協大学キャリアセンター 関口 武司氏
(株)エスワイシステム 齋藤 久嗣氏
(社)神奈川県経営者協会 梶山 俊雄氏

インタビュー インターンシップ体験談 14

体験談① 「こんなふうに働けたらいいな」と思う職場

三重大学大学院 1年 佐藤さほさん

体験談② インターンシップ経験後、思いは膨らみそのまま実習先へ就職

(株)マルハニチロマネジメント 小山田誠一さん

調査結果 平成19年度インターンシップに関する学生の意識アンケート調査結果 18

インターンシップ推進支援事務局

論考 インターンシップによる教育の効用について 20

九州大学大学院人間環境学研究院教授 吉本圭一

連載

キャリア指導の現場から② 24

ホランド占い 東京都立晴海総合高等学校 相談部教諭・キャリアカウンセラー 千葉吉裕

企業研修の現場から② 25

褒め方、叱り方 組織開発コンサルティング 能力開発インストラクター 平山 豊

スクールカウンセラー風便り 第4回 26

うつと社会構造 ～不登校問題 その2～

東京都スクールカウンセラー (臨床心理士) 金屋光彦

